

ロッキーが失われ、恵みが見出された Rocky Lost, Grace Found

『ライフ・チェンジャー』のセッション3「真の恵みを理解する」の中で、グラハム・クックは恵みについて、「もし、恵みがあなたを圧倒するように造られているなら、あなたに敵対するすべてのものを圧倒するようにできていることになります。」と語っています。

エレイン・ライスの一家はジョージア州からペンシルバニア州に引っ越す前に、ロッキーという名前の子犬を手に入れたばかりでした。ロッキーはその名にふさわしく生きました！動くものを見かけると、リスであれ、鹿であれ、鳥であれ、蝶であれ、フェンスを飛び越えて追いかけてきました。ありとあらゆるものを追いかけたのです。

エレインの家族は田舎に住んでいて、その敷地の後ろ側は160ヘクタールの森になっていました。そこは生き物に満ちていて、ロッキーはいくらでも、フェンスを飛び越えて、ワイルドに思うままに、興味を引くものを追いかけることができましたのです。

ロッキーが家族の一員だったのはたったの2年間でしたが、その間に、家族はロッキーの日課になじんでいきました。何かが動く。フェンスを飛び越える。森に走りこみ、吠え、素早く追跡する。ロッキーはたいてい1時間足らずで、追跡に飽きて戻ってきていました。

その日もいつもと同じように始まりました。何かが動く、ロッキーの目を引く、吠えながら、フェンスを飛び越えていく。時が過ぎていきましたが、ロッキーは帰ってきません。家族は、ロッキーが戻ってこないかと、外を見ていました。子犬の体力では疲れてしまうほどの冒険をして、昼寝をして元気を取り戻しているのだろうと。厄介なことに、一家は引っ越したばかりだったので、ロッキーは近所になじみがありませんでした。

いくら何でも遅すぎると思い、家族は外に出て、名前を呼びました。「ロッキー！」「ロッキー！」「おいで！」祈りながら歩き、何人かは車を走らせながら、同じように、「ロッキー！ロッキー！」と呼びました。返事はありません。

その日一日、ロッキーは戻らず、夜が近づいていました。ロッキーはその地域になじみがありません。動物が大好きな方なら分かると思いますが、心臓をぎゅっとつかまれるような思いがし、次第に気分が悪くなっていきます。家族全員が不安で一杯でした。

エレインは家に戻って、「真の恵みを理解する」の課題に取り掛かりました。学びながら、ロッキーの無事を祈り、涙を拭き、次の、恵みの宣言を読みました。恵みは、対立から全てのとげを取り去る。敵が激しく私たちに対抗してくるとき、敵に対処するために十分な恵みだけがあればよい。これらの言葉が、真理をもって響き、エレインに慰めを与えました。

翌朝になってもロッキーは戻りませんでした。吠える声も聞こえません。しっぽを振る姿も見えません。エレインの家族は、それぞれ、別の場所へ出かける用事がありました。エレインは行き先に向かいながら、祈り始めました。「主よ、私にあなたの恵みを現わしてください。」

5分と立たないうちに、牧師夫人から電話がかかってきました。「エレインさん、ベツレヘム・ヒルでジャーマンシェパードを見かけたんですが、あなたの犬、迷子になっていませんか？」

エレインが探しに戻ると、失われていたロッキーが、見つかりました。神さまはその驚くばかりの恵みを、エレインと家族に現わして下さったのです。

人生には、何かが起こり、心臓が飛び出しそうになる時があります。恐れが入り込もうとします。心も頭も、危機を回避する方法を必死に探し求めるでしょう。

このような困難の時のために、心に約束をいくつか蓄えておきましょう。

詩篇 46:1 神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。

詩篇 91:15 彼が、わたしを呼び求めれば、わたしは、彼に答えよう。わたしは苦しみのときに彼とともにいて、彼を救い彼に誉れを与えよう。

詩篇 34:17-18 彼らが叫ぶと、主は聞いてくださる。そして、彼らをそのすべての苦しみから救い出される。主は心の打ち砕かれた者の近くにおられ、霊の砕かれた者を救われる。

ローマ 12:12 望みを抱いて喜び、患難に耐え、絶えず祈りに励みなさい。

詩篇 145:18 主を呼び求める者すべて、まことをもって主を呼び求める者すべてに主は近くあられる。

ヨハネ 14:27 わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。

実践的な適応

1. 聖書を開き、数分間を取って、問題や恐れが来たときに期待の土台を築くことのできる御言葉を見つけて書き出しましょう。グループで順番にシェアし、他の人が見つけた御言葉も書き出しましょう。
2. 『ライフ・チェンジャー』の学びを終えているなら、グラハムが教えてくれた、恵みの本当の定義が分かるでしょう。それを書き出しましょう。恵みは力強い！思い出せなければ、グループの他の人に聞いてみましょう。
3. アグローでは、「真の恵みを理解する」のセッションから、1組のカードを作成しました。下記の一つひとつの宣言の下に、自分の言葉で、それが自分にとってどんな意味かを書き、グループで話し合しましょう。

恵みは神の御性質の一つの側面であり、非常に力強いので、その内を歩む人は誰でも引き上げられます。

恵みは怒りよりも力強い。

怒りは争いを生み、恵みは敵を武装解除し、裸にします。

恵みは、侮辱されたときにも満ち足りていさせてくれます。

恵みは、反対されたときにも幸せでいさせてくれます。

恵みはあまりにも巨大で、あまりにも力強く、あまりにも輝かしいので、敵の計画全てを跡形もなく消し去ります。

恵みには力があり、私たちの弱い時にも成熟を生み出します。

恵みは、常に私たちの足の下にある領土です。

あらゆる状況において、恵みを取り、その状況に置き、それを困難から可能性に変えます。

恵みのチャレンジ

可能ならば、販売されている恵みのカードセットを手に入れ、各自が毎日 15–20 分かけてカード全部を周りの空気に向けて声に出して読み、聖霊の導くままに祈りましょう。次月の集会で、どんなことが起こったか、証ししましょう。